

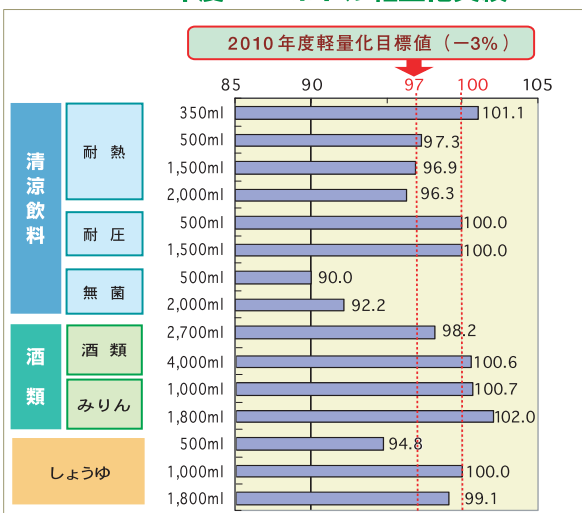
PETボトルリサイクル推進協議会

- 設立：1993(平成5)年6月22日
- 会長：服部 政夫
- 正会員団体：社団法人 全国清涼飲料工業会 / PETボトル協議会 / 社団法人 日本果汁協会 / 日本醤油協会 / 酒類PETボトルリサイクル連絡会
- 事業所所在地：東京都中央区日本橋小伝馬町7-16 ニッケイビル2階
電話：03-3662-7591 FAX：03-5623-2885 <http://www.petbottle-rec.gr.jp>
- 主な活動内容：3R推進活動
 - (1) 3R自主行動計画の実施とフォローアップ
 - (2) 正しい知識及び情報の提供活動
展示会出展、広報誌の発行・配布、DVD、再生品の紹介等
 - (3) 市町村分別収集への協力
主要市町村の訪問調査、事例紹介等
 - (4) 経済的リサイクルシステム構築
関連団体との連携及び国内外の先進国事例等研究

2007年度 3R自主行動フォローアップ

3R	2010年度目標	2007年度取り組み実績
Reduce リデュース	主な容器サイズ・用途毎に2004年度実績比で1本あたりの重量を 3% 軽量化する。	● 2004年度に比べ、主な容器サイズ・用途計15種のうち 8種で0.9~10.0% の軽量化が達成できた。
Reuse リユース	リターナブルシステムの調査研究を行う。	● 2008年3月に環境省の「ペットボトルを始めとした容器包装のリユース・デポジット等の循環的な利用に関する研究会」に参加し、国内外のリターナブルPETボトルの経緯を示し、安全性が確保できない現状ではリターナブルPETボトルを導入することは非常に難しいとの意見を述べた。
Recycle リサイクル	回収率 75% 以上を達成する。	● 回収率 69.2% を達成した。
	つぶしやすい容器の開発を目指す。	● 会員団体各企業に要請して特許、実用新案及び新聞、雑誌への公表記事等に関する調査を行い、2件の開発があった。
	簡易洗浄して排出するよう啓発活動を継続	● ホームページ、広報誌「RING」、2007年度版年次報告書に掲載し啓発を行った。
	自主設計ガイドラインに基づいて、環境配慮設計の容器を継続して開発	● PETボトルの自主設計ガイドライン遵守を目的にガイドライン分科会にて、着色ボトルなどの調査を行い、問題のあった企業にはその遵守を要請し、是正を図った。

2007年度PETボトル軽量化実績



指定PETボトルの回収率の推移

